えがお　いっぱい

園長通信《修了に寄せて》

平成３１年３月２２日
岡山市立庄内幼稚園

この一年間の幼稚園生活でいろいろなことを経験し、自信や次への意欲に結びついて、とてもたくましくなった子どもたちです。そして、一人一人が進級への期待をふくらませ、新たな生活への意欲をもって前向きに取り組む姿を、保護者の皆様と同じようにとても嬉しく思います。

修了式を迎えるに当たり、今年度最終号となります「園長通信」をお届けいたします。

笑顔いっぱいの幼稚園
○げんきな子ども
○やさしい子ども
○かんがえる子ども
○あいさつする子ども

～ 友達と一緒に遊ぶと　心も体も温かくなるね！～

発見！発見！冬の園庭は自然がいっぱいだね。「すごい、大きな雪の固まりだ」「こんなに大きな氷、ねえどこで見つけたの？教えて」「寒いから氷ができるんだよ、ぼく知ってるもん」「お家に持って帰りたいな、袋ちょうだい」楽しそうな友達との会話が園庭のあちらこちらに響き、あっという間にたくさんの友達が集まってきました。

子どもたちは“小さな科学者”ですね。

“友達と遊ぶと楽しい！面白い！”

友達に刺激を受け「ぼくも入れて」「私もやってみたい」互いのよさや頑張りに目を向けられるようになりました。年長組でもまたいっぱい遊ぼうね。

ファジアーノ岡山が幼稚園にやって来ました！

幼児期の子どもたちにとって、“本物（プロフェッショナル）に出会うという経験”はとても貴重なことです。

子どもの感性はとても豊かで、美しいものには「きれい！」本物に出会った時には「すごい！」と素直に驚きや喜びを表現します。そして、子どもは何より無限の可能性や力を秘めています。様々なことを体験し失敗を恐れず、何事にも伸び伸びと挑戦し続けてもらいたいです。これから広がる大きな世界で、様々な経験を通して多くのことを学んでほしいと願っています。

地域の方や大きい組さんに支えられて　大きくなりました

萩原さんと東馬さんとタマネギ植え

愛育委員さんと新年会

高松地区高齢者交流会

年長組と一緒に集会や朝体操に参加

ことぶき交流会で踊り披露

祝 進 級

進級するみなさんへ

この時期になると毎年のように、自分が担任する子どもたちに大好きなこの絵本の読み聞かせをしていました。木々の冬芽には、これから葉や花になるものが中に小さく畳まれていて春を待っています。春を待つ木々が芽吹くにように、進級する春を楽しみに待っている子どもたちやお家の方にも、ぜひ一度手に取って読んでいただければ幸いです。

ふゆめ がっしょうだん

長（ちょう）　新太（しんた）　作

みんなは　みんなは
きのめだよ　はるになれば
はがでて　はながさく
パッパッパッパッ
ゆきよ　こおりよ　さようなら
はやく　はるがこないかな
パッパッパッパッ
みんなは　みんなは
きのめだよ
はるになれば
もっと　きれいになるんだよ
パッパッパッパッ
たいようも　かぜも
すてきねえと　ニコニコするよ
パッパッパッパッ
みんなは　みんなは
きのめだよ　きのめだよ

（福音館「かがくのとも傑作集」より）

さくら組さん、修了おめでとうございます。初めての幼稚園生活では、お家の人と離れて少し寂しい気持ちでしたね。でも、今はもう大丈夫。「友達や先生と遊ぶ楽しさ」「一生懸命挑戦したらできるようになる嬉しさ」「自分でできることをしようとすることの大切さ」を知りましたね。きっと、みなさんは“笑顔いっぱい元気いっぱいのまつ組さん”になること間違いなしです。先生はとても楽しみです。そして、ずっと応援していますよ！

保護者の皆様、庄内幼稚園での四年間大変お世話になりました。皆様の温かいご支援のもと、とても充実した教員生活を送らせていただき誠に有難うございました。

お子様がこれからも健やかにご成長されますことを心よりお祈りいたしております。

山崎順子